

1. 現状認識

情報開示が不透明な現状の行政制度
市民感覚との認識のずれ。――住民の意向が反映されていない。
財政状況がかなり緊迫している。
人口の減少がとまらない。
市勢の停滞。

2. 目指す姿:長期構想

市民の皆様にごできる限り市政の情報開示することにより、良識ある市民の皆様の声に耳を傾けより住み良い郷土をつくります。

3. すぐに行う重要施策:優先順に3つ

投資的事業の再検討
・桜町周辺整備事業の見直し。

行財政改革
・市長公用車の廃止。
・市三役の報酬見直し。

きめの細かいタウンミーティングの推進。
・地域・若者・女性・各種団体etc.

4. 4年間でやる重要施策:優先順に3つ

市民活動の支援
・住民税の1%相当額を市民活動に還元。
・スポーツ活動の推進。

小矢部市に活気を呼び戻す施策
・地場産業の育成と地域商工業の活性化。

安全・安心のまちづくり
・北陸中央病院の小児科・産科の復活再開。
・安心して子育てのできる街作り。 - - - 地域防犯活動の推進。